

出願に関する留意事項および願書の記入方法について

1. 『令和 9 年度 長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領（以下、実施要領）』について

一 全日制家庭入学者選抜実施要領

2 志願の手続き（特別選抜・一般選抜共通）

3 県外からの入学志願（（実施要領 p 6）

原則として令和 8 年 12 月 18 日（金）までに志願先高等学校へ電話で申し出る。

4 障害等のある受検者への対応（（実施要領 p 6）

障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、又は入学願書受付期間に志願先高等学校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。申請は、当該受検者の志願の予定が明らかとなった時点からできるだけ速やかに行うこと。

5 入学願書・写真票及び調査書等の作成・提出等（実施要領 p 7）

志願に係る各様式は、県教育委員会のホームページから取得すること。（詳細は、実施要領 119 ページを参照する。）

3 特別選抜 自己推薦① ※自己推薦②（実施要領 p 11）及び一般選抜（実施要領 p 12）も同様。

5 志願の手続き

〔5〕 入学願書・調査書等の受付期間（実施要領 p 9）

入学願書・調査書等を郵送する場合は必ず簡易書留とし、返信用封筒（あて先を明記し、切手を貼付したもの）を添えること。ただし、封筒の大きさ、切手の料金については、志願先高等学校の指示に従うものとする。

→ 選抜手数料は県電子申請システムで受検者が納付する。

→ 返信用封筒（830 円分の切手を貼付した角形 2 号）

* 切手代金の内訳：180 円（郵送料）＋ 300 円（速達）＋ 350 円（簡易書留）

7 その他

1 （4）指導要録および健康診断票等の送付（実施要領 p 21）

中学校長は、入学した生徒の指導要録の抄本又は写し、健康診断票及び歯の検査票を簡易書留で入学許可日以降、4 月 19 日（月）までに、入学先高等学校長に送付しなければならない。なお、送付状（鑑）の公印をもって、すべてが原本と相違ないことを証明するものとする。

→ 入学許可日（入学式：令和 9 年 4 月 8 日予定）以降に提出してください。

郵送する場合は必ず簡易書留にしてください。

四 帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置

4 志願の手続き（（実施要領 p 28））

志願者は、12 月 24 日（木）までに志願先高等学校に電話で申し出ること。そのうえで、志願者は、「帰国生徒・外国籍生徒特例措置適用申請書」（様式 4－5）を高校教育課長あて提出し、あらかじめ県教育委員会の承認を受けなければならない。

→ 志願者が本校に電話で申し出ることになっています。

本人の申し出後に、所属中学校へ問い合わせることがあります。

2. 様式の変更について

志願に関する様式の変更は行わないでください。 ※ 例年、送り状の変更が多いです。

3. 検査当日の引率者の駐車場について

1 校につき 1 台まで駐車許可証を発行します。出願の際に係にお申し出ください。なお、車の移動を制限する時間帯があることをご了承ください。

4. 入学者選抜に係る必要書類記入における留意事項

- 入学願書、自己推薦書、送り状の「〇〇高等学校長 様」は、「長崎県立」は不要である。
- 入学願書、志願者名簿の「志願校（名）」欄についても、「長崎県立」は不要である。
- 入学願書、調査書の志願者及び保護者の「現住所」欄は、市または郡から書く（中学校の支援システムから入れる場合は県から入る）。なお、県外については、都道府県名から記入する。
- 入学願書の「志願者の略歴」欄の小・中学校名は「〇〇市立」「〇〇町立」から記入する。なお、転入の経歴のない受検生は転入の欄に斜線を引く。
- 基本的に記入事項のない欄には斜線を引く。（調査書の）斜線の引き方については県教育委員会「実施要領」の p 109 に従う。
（調査書以外も記入事項のない欄には斜線を引く。志願者の略歴、志望学科・コース 等）
- 志願者名簿については、外字を使用しない。

※ 外字の取扱いについて

ご提出いただいた志願者名簿を基に受検票を作成します。外字登録された文字は、本校で印刷する際に「・」と表示されてしまいます。そのため、外字登録された文字については、できるだけ似た形状の漢字を使用していただくことを推奨します。「邊」「邊」「濱」「濱」などは、いずれも外字登録を必要とせず、パソコン上で標準的に表示可能です。したがって、パソコン上で標準的に表示可能な文字については使用可能です。

記入しない。

(様式1-1)

※受付番号

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②） 入学願書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

長崎東 高等学校長 様

自筆する場合は、保護者氏名欄は
保護者本人が自筆すること。

志願者氏名	立山 光
保護者氏名	立山 一男

貴校への入学を志願いたします。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

自己推薦①	自己推薦②

どちらかに○印を付ける。

志願者	ふりがな 氏 名	たてやま ひかり 立山 光	生年月日	平成 △ 年 △ 月 △ 日		
	志願校	長崎東 高等学校 全日 制	志望 学科・ コース	第1志望	普通・国際	科 コース
			第2志望		科 コース	
			第3志望		科 コース	
	現住所	〒△△△-△△△△ 長崎市□□町△番△号				
保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ				
志願者の略歴	令和△年 4 月			長崎市立□□ 中 学 校 入 学		
	年 月			中 学 校 転 入		
	年 月			中 学 校 転 入		
	令和△年 3 月			長崎市立□□ 中 学 校 卒 業 見 込		
	中学校卒業後					
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)		△	△	△	△	△
選抜手数料払込 確認欄		☒ 払込済み				
備考						

普通科・国際科はくくり募集のため、
第1希望にのみ「普通・国際」と記入する。

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

※記入事項のない欄には斜線を引く。

斜線を記入する。

薄くて見えない場合があるので、
濃くはっきりと。

入学願書の記入上の注意
(様式1-1)

- 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。
 - (1) 入力する場合、印刷されない文字や入力できない文字は、自筆すること。また、保護者氏名は保護者本人が確認すること。
 - (2) 鉛筆で清書する場合、そのコピーを提出すること。その際、消した文字等がコピーに写らないように注意すること。また、保護者氏名は保護者本人が自筆すること。
- 2 ※印の欄は記入しない。
- 3 「志望学科・コース」欄の記入については、志願先高等学校長の指示に従うこと。
- 4 「志願者の略歴」欄について
 - (1) ○○市立○○中学校、○○町立○○中学校と記入する。ただし、県外は都道府県名も記入する。
 - (2) 校名が、「義務教育学校」や「小中学校」の場合は、必要に応じて該当箇所に修正を行ってもよい。
例) ○○小中学校卒業見込の場合
「中学校卒業見込」の前に「小」を加筆する。
 - (3) 旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除すること。
- 5 「選拔手数料払込に係る整理番号」欄について
選拔手数料を支払った際の整理番号(12ケタ)を記入すること。
払込が完了後、「払込済み」にチェック(☑)を入れること。
- 6 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

納付書で支払う場合、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本がはがれないように、願書の裏面にのり付けすること。その際、必ず2つの原本のコピー(3枚)を各自で保管すること。(今後、受検する場合に必要になります。)

この枠の内側に貼付してください。

記入しない。

(様式1-4)

※受付番号

一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／

入学願書

連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

令和 △ 年 △ 月 △ 日

長崎東 高等学校長 様

自筆する場合は、保護者氏名欄は
保護者本人が自筆すること。

志願者氏名	立山 光
保護者氏名	立山 一男

貴校への入学を志願いたします。

志願者	ふりがな 氏 名	たてやま ひかり 立山 光	生年月日	平成 △ 年 △ 月 △ 日							
	志願校	長崎東 高等学校 全日 制	志望 学科・ コース	第1志望	普通・国際	科 コース					
			第2志望		科 コース						
			第3志望		科 コース						
	現住所	〒 △△△-△△△△ □□郡□□町□□△番地△									
保護者	現住所	〒 志願者の欄に同じ									
志願者の略歴	令和△ 年 4 月 □□町立□□			中 学 校 入 学							
	年 月			中 学 校 転 入							
	年 月			中 学 校 転 入							
	令和△ 年 3 月 □□町立□□			中 学 校 卒 業 見 込							
	中学校卒業後										
特別選抜等受検の有無		☐ 受検あり ☒ 受検なし チェック後、下に整理番号を記入ください									
選抜手数料払込に係る整理番号 (数字12ケタ)		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
選抜手数料払込 確認欄		☒ 払込済み									

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

※記入事項のない欄には斜線を引く。

薄くて見えない場合があるので、
濃くはっきりと。

入学願書の記入上の注意 (様式1-4)

- 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。
 - (1) 入力する場合、印刷されない文字や入力できない文字は、自筆すること。また、保護者氏名は保護者本人が確認すること。
 - (2) 鉛筆で清書する場合、そのコピーを提出すること。その際、消した文字等がコピーに写らないように注意すること。また、保護者氏名は保護者本人が自筆すること。
- 2 ※印の欄は記入しない。
- 3 「志望校」の欄について
 - (1) ○○高等学校 全日制
○○△高等学校 定時制 などのように記入する。
ただし、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校については、定時制課程夜間部の志願者は「夜間」と記入し、定時制課程昼間部の志願者は「昼間」と記入する。
 - (2) 「志望学科・コース」欄の記入については、志願先高等学校長の指示に従うこと。
- 4 「志願者の略歴」欄について
 - (1) ○○市立○○中学校、○○町立○○中学校と記入する。ただし、県外は都道府県名も記入する。
 - (2) 校名が、「義務教育学校」や「小中学校」の場合は、必要に応じて該当箇所に修正を行ってもよい。
例) ○○小中学校卒業見込の場合
「中学校卒業見込」の前に「小」を加筆する。
 - (3) 旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除すること。
- 5 「特別選抜等受検の有無」欄について
受検の有無について、どちらかにチェック(☑)を入れること。「受検あり」の場合は、直近の選抜で発行された受検票を添えて、志願書類の提出をすること。
- 6 「選抜手数料払込に係る整理番号」欄について
選抜手数料を支払った際の整理番号(12ケタ)を記入すること。既に選抜試験を受検している場合は、その時に支払った際の整理番号を記入すること。
払込が完了後、「払込済み」にチェック(☑)を入れること。

納付書で支払う場合、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本がはがれないように、願書の裏面にのり付けすること。ただし、他の選抜において原本を提出している場合は、各自で保管しているコピーをのり付けること。初めて受検する場合は、「納付済証」と「納付済証照合票」の原本のコピー(2枚)を各自で保管すること。

この枠の内側に貼付してください。

記入しない。

(様式2-1)

※

特別選抜（自己推薦①）

自己推薦書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

長崎東 高等学校長 様

□□郡□□町 立

□□

中学校

氏名

立山 真理

入学後の活動種目・分野

剣道

志願理由

□□□ . . .

主な実績・結果

活動名・大会名 等

学年

実績・結果

添付書類

□□□ . . .

1年

□□□ . . .

有

□□□ . . .

2年

□□□ . . .

有

□□□ . . .

3年

□□□ . . .

有

備考

- (注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。（入学願書の記入上の注意の1に準じる）
 2 「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類（賞状・新聞記事等）の写しを添付すること。
 3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。
 4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。
 5 ※欄は記入しないこと。

※記入事項のない欄には斜線を引く。

記入しない。

(様式2-2)

※

特別選抜（自己推薦②）

自己推薦書

令和 △ 年 △ 月 △ 日

長崎東 高等学校長 様

□□郡□□町立

□□

中学校

氏名

立山 真理

主体的活動を通して学んだこと

□□□ . . .

志願理由

□□□ . . .

取得資格等

1

名称

実用英語技能検定

階級・スコア等

2 級

添付書類

有

2

名称

階級・スコア等

添付書類

主な実績・結果

活動名・大会名 等

学年

実績・結果

添付書類

□□□ . . .

2 年

□□□ . . .

有

備考

- (注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。（入学願書の記入上の注意の1に準じる）
 2 「取得資格等」、「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類（合格証明書、賞状・新聞記事等）の写しを添付すること。
 3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。
 4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。
 5 ※欄は記入しないこと。

※記入事項のない欄には斜線を引く。

実績や結果を示す資料等がない活動については、「備考欄」に活動内容等を簡潔に記入すること。なお、自身の感想や評価など、主観的な内容は記入しないこと。

※特別選抜の場合、自己推薦①と自己推薦②は別に作成する。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜／ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ 選抜

(No.)

中学校名	諫早市立□□中学校	志願校名	長崎東 高等学校	全日制 定時制 (夜間・昼間)
------	-----------	------	----------	----------------------------------

[illegible]

- (注) 1 「志願校名」欄は、全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の定時制課程については、夜間・昼間のどちらか該当しない方を二重線または一本線で削除すること。
- 2 ※欄は、高等学校で記入すること。
- 3 普通科について通学区域外志願の場合は、「通学区域外志願」欄に○を記入すること。
- 4 志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合(志願のみで受検しなかった場合を含む。)は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。
- 5 選抜ごとに作成すること。ただし、学科・コース別に分けて作成する必要はない。

各中学校で設定する。

(様式3-2) 送り状

文 書 番 号
令和 △ 年 △ 月 △ 日

長崎東 高等学校長 様

長崎市 立 □□ 中学校長 □□ □□ 印

令和9年度長崎県公立高等学校入学志願者の
入学願書等の提出について

別紙志願者名簿に記載のとおり、本校から △△ 名の者が貴校を志願しますので、
下記部数の入学願書等を提出します。

*該当する選抜区分の欄に1つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜/ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜/定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ選抜

記

1 入 学 願 書	計 △△ 通
2 写 真 票	計 △△ 通
3 志 願 者 名 簿	計 △ 通
4 調 査 書	計 △△ 通
5 成 績 一 覧 表	計 △ 通
6 自 己 推 薦 書	計 △△ 通
7 そ の 他	添書 1 通 ※記入事項のない欄には斜線を引く。

*合格者受検番号一覧の送付は、原則、志願者名簿を送信する際に使用しているEメール
アドレスへお願いいたします。

*なお、チャレンジ選抜及び定時制Ⅱ期選抜においては、「7 その他」に記載したEメール
アドレスへ送付をお願いいたします。

写 真 票

☐	全日制課程 特別選抜
	全日制課程・定時制課程昼間部 一般選抜
	定時制課程（昼間部を除く）Ⅰ期選抜
	定時制課程（昼間部を除く）Ⅱ期選抜
	帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置
	離島留学特別選抜
	美術・工芸科特別選抜
	チャレンジ選抜

*上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

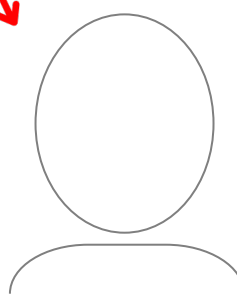
受 検 番 号	※
---------	---

※印の欄は記入しない。

記入しない。

写真票裏面に何も書かない。
写真票に直接印刷しない。

(写 真)



※サイズ「たて5cm×よこ4cm」

志願者の自筆

- (注) 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること（鉛筆は不可）。
2 写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和8年度中に撮影したものをを用いてよい。
3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限る（集合写真の切り抜き等は不可）。また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。

(様式6-1)

調 査 書

令和 8 年度 第 3 学年 △ 組 △ 号										※		
志 願 者	ふりがな	たてやま まり				性別						
	氏名	立山 真理				女	現住所	長崎市□□町△番△号				
	生年月日	平成 △ 年 △ 月 △ 日					略歴	令和 △ 年3月中学校卒業 見込				
保護者氏名		志願者の欄に同じ					保護者現住所	志願者の欄に同じ				
各 教 科 の 記 録	学年	観 点 別 学 習 状 況					評 定			特別活動の記録		
	教科	観 点	1	2	3	1	2	3				
	国 語	知識・技能	—	C	—				学級活動	○		
		思考・判断・表現	—	A	A				学校行事	○		
		主体的に学習に取り組む態度							生徒会活動	—		
									行動の記録			
	社 会	知識・技能							基本的な生活習慣	○		
		思考・判断・表現							健康・体力の向上	○		
		主体的に学習に取り組む態度							自主・自律	—		
									責任感	○		
	数 学	知識・技能							創意工夫	○		
		思考・判断・表現							思いやり・協力	—		
		主体的に学習に取り組む態度							生命尊重・自然愛護	○		
									勤労・奉仕	—		
	理 科	知識・技能							公正・公平	—		
		思考・判断・表現							公共心・公德心	○		
		主体的に学習に取り組む態度							出欠の記録			
									学年	欠席日数	欠席の主な理由	
	音 楽	知識・技能							1	0		
		思考・判断・表現							2	0		
		主体的に学習に取り組む態度							3	13	風邪 発熱	
									健康の状況			
	美 術	知識・技能							□□□・・・			
		思考・判断・表現										
主体的に学習に取り組む態度												
保 健 体 育	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
技 術 ・ 家 庭	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
外 国 語	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
計	知識・技能	Aの数	0	0	0							
	思考・判断・表現	Aの数	0	0	0							
	主体的に学習に取り組む態度	Aの数	0	0	0							
総合的な学習の時間の記録		Aの数を記入する。					・ 就学及び受検上配慮すべき事項がある場合、その事項について具体的に記入する。 ・ 欄が不足する場合、添書をつける。					
参考となる諸事項		※令和8年12月末日現在（25日以降）										

本書の記載に誤りのないことを証明します。

令和 △ 年 △ 月 △ 日

記載責任者 職 氏 名 教諭 □□ □□

長崎市 立 □□ 中学校 校長氏名 □□ □□ 印

(注) ※欄は中学校で記入しないこと。

※記入事項のない欄には斜線を引く。

※旧年度卒業者及び県外からの志願者は不要

(様式6-2)

令和8年度

長崎市立

中学校

第3学年 成績一覧表

第3学年在籍者数	
----------	---

※在籍者数は、令和8年12月末日現在のもの

学年評定分布表	各教科の評定の分布(3年次のみ)								
	国	社	数	理	音	美	保体	技家	外
5の人数									
4									
3									
2									
1									
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5の百分率									
4									
3									
2									
1									
備考	(例) ・特記事項なし ・国語において、他と異なる評価法や基準により評価を行ったため、上記人数に含まない者が1名いる。 ・全教科において、長期欠席で評価不能なため、上記人数に含まない者が1名いる。等								
	特記事項なし								

5～1の人数の合計
を記入する。

小数点第1位を四捨五入し、整数で
記入する。
合計が100にならなくてよい。

本書の記載に誤りのないことを証明する。

令和 年 月 日

記載責任者 職 氏名 教諭

長崎市立 中学校 校長氏名 印

※令和8年12月末日現在(25日以降の日付)